

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で3,200cells/ml、シャットネラ属が最高で1cell/ml確認されました。

**カレニア・ミキモイは鳴無、目ノクソで漁業被害が想定される密度を超えていました。**

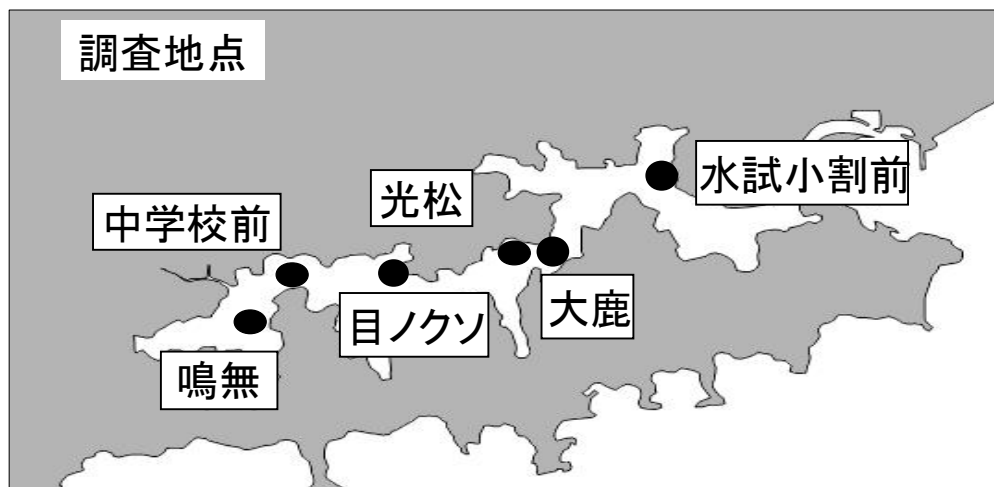
今後も増殖・拡大が想定されますので、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

調査地点	水深	カレニア・ミキモイ	シャットネラ属
鳴無	2m	3,200	0
	8m	122	0
中学校前	0m	230	0
	2m	270	0
	5m	650	0
目ノクソ	2m	19	0
	5m	150	0
	7m	2,250	0
光松	2m	320	0
	5m	98	1
大鹿	2m	94	0
	5m	42	0
水試小割前	2m	12	0
	5m	9	0

**漁業被害が想定される細胞密度**  
 ・カレニア・ミキモイ：  
 数百～数千cells/ml(魚類のへい死)  
 ・シャットネラ属：  
 10～100cells/ml(魚類等のへい死)



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>